

各 位

会 社 名 明豊ファシリティワークス株式会社

代表者名 代表取締役社長兼会長 坂田 明

( J A S D A Q ・ コード 1717 )

問合せ先

役職・氏名 常務取締役経営企画本部長 大島和男

電話 03-5211-0066

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 23 年 3 月期 個別業績予想の修正等

##### (1) 第 2 四半期累計期間 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	1,130	△190	△191	△120	円 銭 △10.73
今回修正 (B)	2,000	△75	△76	△50	△4.47
増減額 (B-A)	870	115	115	70	
増 減 率 (%)	77.0	-	-	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	1,327	△92	△89	△53	△4.82

##### (2) 修正理由

当社はコンストラクションマネジメント (CM) 手法を用いたプロジェクトマネジメント (PM) サービスを建設の分野で顧客に提供しております。当社の売上高は、この PM サービスを業務委託契約にて提供するか、工事請負契約にて提供するかで大きく異なり、またその選択は個々の案件毎に顧客が行うため、売上高を予想することは困難であります。

当期の売上高につきましては、オフィス事業の受注環境が前期同様大変厳しいと予想し、業務委託契約 (ピュア CM<図 1>) と工事請負契約 (アットリスク CM<図 2>) との割合を前期と同程度と定め、業績予想として発表致しました。

しかし当期受注案件については、オフィス事業及び CM 事業共に、アットリスク CM 方式を選ぶ顧客が多く、進行基準によって売上高に計上する分を含め、予想 1,130 百万円に対して、修正 2,000 百万円になる見込みとなりました。これは、コスト構造が透明な中で請負工事契約としての利便性も顧客が享受できるアットリスク CM 方式の良さが評価されたものであると考えております。アットリスク CM 方式を顧客が選択された場合には、当社は現場管理フィーも収受出来ることから、売上総利益が増加致します。

販売費及び一般管理費は、社内での支出抑制意識が継続している結果として、予算より低くなる見込みであります。

営業利益については、売上総利益の増加、販売費及び一般管理費の減少により増加し、営業利益予想△190百万円に対して、修正△75百万円になる見込みであります。

経常利益についても、同様の理由により、経常利益予想△191百万円に対して、修正△76百万円になる見込みであります。

四半期純利益についても、同様の理由により、四半期純利益予想△120百万円に対して、修正△50百万円になる見込みであります。

(3) 通期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	3,040	29	26	6	円 銭 0.54
今回修正（B）	4,000	29	26	6	0.54
増減額（B－A）	960	－	－	－	－
増減率	31.5%	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成22年3月期）	2,688	△243	△238	△150	△13.47

(4) 修正理由

第3四半期以降の売上高については、当初予想を若干上回ると見込まれることから、通期の売上高は予想3,040百万円に対して、修正4,000百万円になる見込みであります。

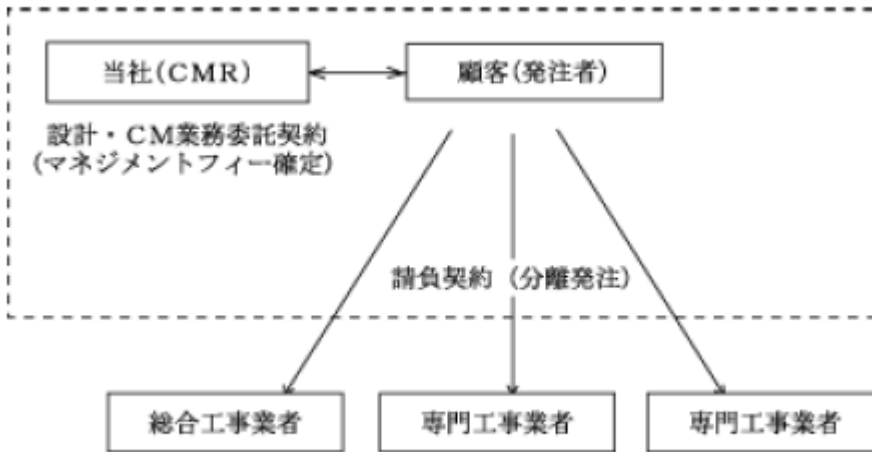
CM事業を中心とした受注案件の増加に的確に対応するため、体制の強化を進めており、人件費を中心として販売費及び一般管理費は予想を上回る見込みであります。

これらの結果、営業利益、経常利益、当期純利益については、予想を据え置くことと致しました。

（その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項）

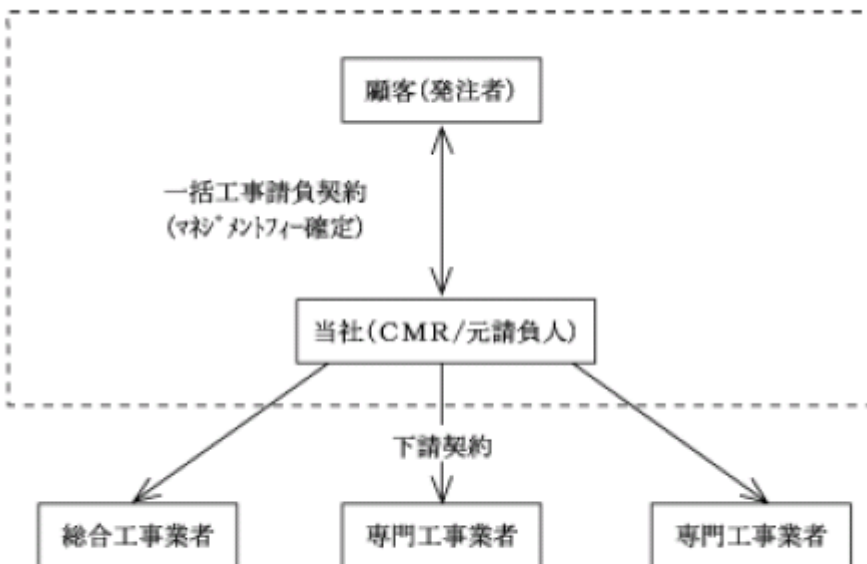
業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しておりますので、実際の決算数値と異なる可能性があります。

<図1>業務委託契約（ピュアCM契約）



(注) 当社はマネジメントフィーのみを売上計上する。

<図2>工事請負契約（アットリスクCM契約等）



(注) 当社は完成工事高(マネジメントフィーを含む)を売上計上し、その売上原価(専門工事業者との請負金額)を顧客(発注者)に開示する。

以 上